



Piano
末高 明美

フランス音楽 と気晴らし

～DANCE×HAIKU×SPORTS～

パリでのオリンピック・パラリンピックが賑々しく開催された2024年。
フランスの人々が彩り豊かな生活のために大切にしている
「気晴らし」について音楽で紡ぐコンサート。
フランス音楽に精通する“末高明美”と、
パリ国立高等音楽院教授の“アリアヌヌ・ジャコブ”による
美しいピアノの旋律をぜひご堪能ください。

PROGRAM

- クーラン／パッサカリア
- ドビュッシー／ボヘミアの踊り、パスピエ「ベルガマスク組曲」より
- シャミナード／パイエンヌの踊り Op.158
- シャブリエ／気まぐれなブルー
- ラヴェル／メヌエット&リゴドン「クーランの墓」より
- ヒナステラ／アルゼンチン舞曲 Op.2
- ギャヌー／6つの一茶の俳句によるピアノ曲
- エルサン／芭蕉の句によるピアノ曲「エフェメール（つかの間）」より
- サティ／ジムノペディ第1番、「スポーツと気晴らし」より
- チャイコフスキー／花のワルツ「くるみ割り人形」より〔連弾〕



Piano
アリアヌヌ・ジャコブ

12/1 2024 日

14:00開演〈13:30開場〉



ティアラ こうとう 小ホール

チケット料金 ※未就学児入場不可

全席指定	2,000円
ティアラ友の会	1,800円
江東区民	1,900円

販売開始 9/10(火)10:00～

チケット申し込み

ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333

9:00～21:00、毎月第1・3月曜日休館(祝日除く)

<https://www.kcf.or.jp/tiara/>

そのほか 江東区内各文化センター、総合区民センター、
深川江戸資料館にて取り扱い

チケット申し込みQRコード▶





Profile プロフィール



ピアノ 末高 明美 Akemi Suetaka

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、渡仏し、パリ・エコール・ノルマル音楽院に入学。ピアノをG・ムニエ氏に師事し、ディプロマ(教授資格)を取得。その後、ベルギー王立音楽院でジャック・ジャンティー氏にフランス音楽を学び、レパートリーとして確立する。1992年より長野県黒姫童話館にて、親子で楽しむ「童話の森アフタヌーンコンサート」を開催。2002年より俳人小林一茶のふるさと長野県信濃町で、「一茶の俳句コンサート」を開始。2007年、CD「水織音 MI・O・LI・NE」をリリース(レコード芸術準特選盤)。2011年、CD第2弾「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準特選盤)を日仏にて同時発売。2016年から2019年にかけてフランス、ベルギー、イタリア、スイス、フィンランドの音楽院を取材し、月刊「ショパン」に各国の「ピアノ教育の今」を連載。元洗足学園音楽大学講師。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員。



ピアノ アリアヌヌ・ジャコブ Riane Jacob

リヨン国立高等音楽院で優秀な成績を収めた後、1992年に指揮者ケント・ナガノによってリヨン国立オペラの声楽監督に任命される。1998年、マリア・カナルス国際ピアノコンクールで優勝し、室内楽ピアニスト、伴奏者としての活動を開始。フィリップ・ベルノルド、バーバラ・ヘンドリックス、ローラン・コルシア、イ・ソヨン、エルヴェ・ジュランらと共演するなど、フランス国内外で活躍している。彼女の芸術的なキャリアには、ハルモニア・ムンディ、エラート、スカルボなどのレーベルからの数多くのCD録音が含まれており、アンサンブルに情熱を注ぐ彼女は、名門オーケストラ「コロヌ」のソロピアニストも務めている。また、パリ国立高等音楽院とパリ地方音楽院で伴奏クラスと初見クラスの指導も行っている。パリのヴァンセンヌの森にある熱帯農業庭園で、西洋と東洋の音楽が対話する音楽祭「Chant de la Terre(地球の歌)」を主宰。

【交通案内】



〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36
TEL 03-3635-5500 FAX 03-3635-5547

- 東京メトロ半蔵門線、都営新宿線 「住吉」駅A3・A4出口から徒歩4分
- 都バス
 - (東22) 錦糸町～東陽町(東京駅丸の内北口) 「住吉駅前」下車徒歩5分
 - (錦11) 錦糸町～築地駅 「住吉駅前」下車徒歩5分
 - (錦28) 錦糸町～東大島駅 「江東公会堂前」下車徒歩1分

※駐車場は収容台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願い致します。

